

平成 28 年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	情報工学 部門	※
問題番号	I-2	選択科目	情報システム・データ工学	
		専門とする事項		

○受験番号、問題番号、技術部門、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

(1)	D	e	v	O	p	s	に	つ	い	て															
t)	D	e	v	O	p	s	と	は	、	開	発	者	(D	e	v	e	l	o	p	m	e	n		
顧客要望に對応するための手段である。																									
(2)	D	e	v	O	p	s	が	登	場	す	る	背	景												
システィム開発においては、開発者の方針が「システィムに新しい機能を追加する」である一方、運用者がの方針は「システィムの安定稼働」である。そのため、開発者が新しい機能を追加したくても、運用者は安定稼働のためには追加を拒否する。このような双方の意識の違いから衝突が生まれる。DevOpsは、この衝突を緩和するため誕生した仕組みである。																									
(3)	D	e	v	O	p	s	の	構	成	要	素														
今回は「ツール」と「組織文化」を挙げる	D	e	v	O	p	s	の	構	成	要	素	に	は	、	様	々	な	例	が	あ	る	が	、		
① ツール	・ 自動ツールを利用し、ビルドやデプロイ、インフラの構築を自動化する。																								
題などと共に共有する。	・ 共有ツールを利用し、バージョン情報や問題点、課題などと共に共有する。																								
② 組織文化	・ 一緒に働くく相手のこととを心から思いやる。																								
	・ 失敗があつた場合でも、ミスを責めない。																								

●裏面は使用しないで下さい。

●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字